

1. 指定管理者名	社会福祉法人多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成33年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 保育の実施に関する事(通常保育・延長保育・障がい児保育・一時保育・地域子育て支援センター事業) (2) 施設及び設備の維持管理に関する事

4. 採点表		評価項目		細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1) 利用状況(10点)	① 施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	—	—				
			② 利用人数	—	—				
		(2) 市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)	40	保育の内容・質等が期待以上: 40~32点、保育の内容・質等が例年通り: 31~24点、保育の内容・質等が例年よりやや劣る: 23~19点、保育の内容・質等が例年より劣る: 18~8点、保育の内容・質等が例年よりかなり劣る: 7~0点	(1) 保育の実施に関する事 ① 通常保育(障がい児保育を含む)の実施 定員90名(0歳児6名 1・2歳児12人 3・4・5歳児20名) 定員90名 入所園児87名(0歳児11名 1歳児13名 2歳児12名 3歳児19名 4歳児20名 5歳児14名) 0歳児保育の需要に対し、保育体制を整えクラスを増やし受け入れた。 ② 延長保育、一時保育(土曜日も含む)は、年間492名の受け入れをし、子育て支援を行った。 ③ 私的契約児童の受け入れ → なし。 ④ 広域入所 → なし。 ⑤ 子育て支援センターは、年間292日開館 一般来所者総数 幼児642名 大人607名 総計1249名 親子交流事業「あそぼう会」では、七夕飾り作りや水遊び・遊戯室にてかけっこや大玉ころがしを取り入れたミニ運動会等を実施 月1回実施する「ママ友の会」と「子育て講座」では、バランスボール・リトミック・保健センターの保健師による体内成分チェックを行い、池田地域健康推進委員会によるリフレッシュ体操講座を実施した。「あつまれパパの会」では、ふれあいあそびや新聞紙遊びを提供した。多世代交流事業では、園児と子育て支援センター来所者乳幼児親子・宅老所・地域の方々が一緒に、幟起こしや軒ぶき・七夕会等共催事業も実施。事業は総数は、年間43回。参加者は、幼児350名 大人322名 参加者総計672名 また、さつま芋の苗植え・芋ほり・片栗粉遊び等児童館・児童センター他機関と連携を取り、共催事業も行い親子の遊びの場、情報交流の場の展開と池田保育園のPRに努めた。 (2) 保育内容に関する事 ① 年間行事は、園児や保護者が安心できるように前運営団体が行ってきた内容を継承し実施するとともに、新しい取り組みとして、北野保育園や太平デイサービスや児童館等と地域機関との交流を新たに受け入れ、地域に開かれた保育園運営を心がけた。 ② 多治見市の保育方針であるいきいき遊び・いきいき運動を幼児クラスで継続的に取り組んだ。 ③ 多治見市の保育研究会、幼保研究会、支援児部会に参加し、保育の交流に努めた。 ④ 保護者参観日年3回、懇談会年2回(多くの保護者の方が参加できるように土曜日に実施)、園での生活・見える保育や保護者同士の交流の場の提供を実施 ⑤ 給食は、市の献立に基づき実施。誕生会の日には、池田オリジナルメニュー給食を提供 サンプル給食は毎日展示し、目で見てわかる給食運営を実施 クラスごとの給食運営を行い、給食マナーや苦手な食品に対する食育指導に心掛けた。また、地域の方に畑を借用し、野菜の栽培を通して、食に対する関心や野菜の生長・収穫する喜びの体験を取り入れた。収穫した夏野菜を給食の食材として活用した。 ⑥ 運営懇談会の開催は、仕様書通り年3回実施 ⑦ 園庭開放は、毎日実施 ⑧ 保護者会と連携し、「夏の宵まつり」と「もちつき会」を実施 ⑨ 職員研修(若草保育園とAED研修・中京短期大学講師による合同研修会、交換研修等)を実施し、職員の交流、職員の資質向上に努めた。	期待以上 40~32点	低年齢児の受け入れは、市の依頼により、年を通して定員以上の受け入れに対応している。 延長保育は、保護者の希望に応じて受け入れができるよう職員対応をしている。 子育て支援センター事業について、他機関との連携を図りながら積極的に実施している。 地域交流活動についても積極的に実施している。 公立園の共通した取り組みとして「習慣向上プロジェクトたじみプラン」に沿った事業を実施している。	32点	
(3) 自主事業の企画・運営・実施	—	—							

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	<ul style="list-style-type: none"> ・保育室、調理室及びトイレ等の施設清掃 日1回以上実施 ・ガラス、エアコンの清掃 年1回以上実施 ・給食室換気扇の清掃 年3以上実施 ・給食室グリストラップの清掃 月1回以上実施 ・植栽、園庭の清掃管理 年1回以上実施 ・施設周辺の清掃 毎日 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。	10点	
			②保守・点検		<ul style="list-style-type: none"> ①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検 職員による自主点検 月1回、業者による点検年1回 ・砂場の砂の補充 年2回実施 ・通報装置年4回、消防用設備の保安点検は業者委託により年2回実施 	適正(普通) 2点		適切に実施されている。
			③保安・警備		<ul style="list-style-type: none"> ・夜間館内警備については委託により実施 ・日中は設置された防犯カメラの稼働状況を毎日確認するとともに、常時監視を行っている。 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。		
			④小規模修繕		<ul style="list-style-type: none"> ・幼児棟トイレ詰まり修繕 ・タイルプールの補修 ・園入口木の伐採 ・犬走り改修 ・タイルプール入口の柵の設置 ・通用門のカギの設置 ・調乳室ミニキッチン水漏れ修繕 ・ホール入口サッシの鍵修繕 ・外トイレ幼児用男子便器修繕 ・厨房ハッチ戸車の交換 ・厨房ハッチガラスの交換 ・幼児棟トイレの点検口床張替 ・身用トイレの水漏れ修繕 ・砂場周辺枕木の修繕 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。		
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		<ul style="list-style-type: none"> ・日常業務の中で危険箇所を把握し、速やかに対応している。必要に応じて市へ連絡、対応について協議している。 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	<ul style="list-style-type: none"> ・文書目録に基づいて管理している。 ・文書はファイルとデータで管理している。 	期待以上 3点	適切に実施されている。	12点		
		②環境への配慮		<ul style="list-style-type: none"> ・園舎まわりの高木の剪定や伐採、除草、清掃を心がけた。明るく開かれた保育園づくりに努めた。 ・子ども支援課、社会福祉協議会本部と連携し環境整備に力を入れた。 	期待以上 3点	適切に実施されている。			
		③バリアフリー		<ul style="list-style-type: none"> ①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内は、段差のないバリアフリー状態であり、玄関から車椅子で入ることができるようになっている。園庭に出る際も、濡れ縁の両方の端はスロープになっており、車椅子でも出入り可能 ・車椅子用のトイレも設置されている。 ・0歳児保護者のための優先駐車場の設置 	適正(普通) 2点		適切に実施されている。	
		④備品管理		<ul style="list-style-type: none"> ・備品の点検を年1回実施 備品台帳にそって管理している。 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。			
		⑤個人情報保護		<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報は、鍵のかかるキャビネットに収納され、施錠されている。 ・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を作成、適正に管理している。 	適正(普通) 2点	適切に実施されている。			
3	当該施設の経営状況(5点)	⑥事故等への対応	0	<ul style="list-style-type: none"> ・5月友だちに手を引っ張られ右腕脱臼 ・6月友だちと相撲ごっこをしていて、ガラスに頭を強打し後頭部を切る。 ・7月新入園児が園北側の門より脱出 ・7月つまずいて部屋の押し入れの角に額を打ち切る。 ・9月おにごっこをして遊んでいるときに友だちとぶつかり右頬を切る。 ・10月部屋の入口のサッシにつまづき転んで口を床で歯を打つ。 ・11月散歩から先帰る途中転倒し、額を切る。 ・12月アレルギー児が給食配膳時誤って給食を食べてしまった。 ・2月保育士が両手を持ってジャンプをして遊んでいるときに左肘を脱臼 <p>以上子ども支援課に報告。県への報告の該当はなし。</p>	事故なし・対応に不備なし 0点	事故等の対応に不備なし	0点		
		①事業収支	5	<ul style="list-style-type: none"> 当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点 	<ul style="list-style-type: none"> 収入99,945,220円÷支出107,639,307円=93% 	100%未満 3点	3点		

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・保護者会によるアンケート(4月・10月)や保護者会での話し合い(4月2回)要望(朝の受け入れについて・2歳児に向けての箸の使用開始について)の説明会の実施等、できるだけ速やかに対応した。また、保護者の要望などについて、職員間でも十分に話し合いながら対応していった。 ・園からのアンケート(10月)の実施や、保護者懇談会(5月・2月)・連絡帳等によるニーズの把握に努め、速やかに対応した。 ・保護者会と協議し、事業(夏の宵まつり・もちつき)へ反映した。	適正(普通) 7点	指定管理者変更に伴い、試行錯誤を重ねながら、保護者ニーズの把握に努めている。	7点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	・苦情解決責任者(園長)、苦情受付担当者(主任保育士)、第三者委員を公示して保護者に周知している。 ・第三者評価委員に申し立てに至るような苦情はなかった。	苦情なし・適正(普通) 4点	適切に実施されている。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	・運営団体の変更で生じた園児や保護者の不安を緩和できるよう職員配置を配慮した。また、職員間では、共通理解・連携・周知に努めた。 ・通常は同年齢保育を実施し、異年齢交流(運動会に向けての取り組みや散歩・クリスマスのリースづくり・土と版画展の作品づくり等)を多く取り入れる保育の実施をした。 ・地域機関との連携の中で、特にデイサービスの利用者との共催事業(5月太平公園でのウォークラリー・12月花もちづくり)は、子ども達は労わりの気持ちを育むことができ、デイサービス利用者は、生活の刺激を受ける等相乗効果を得ることができた。 ・安心・安全な保育実施のために、早期修繕に努め環境整備を行った。 ・5歳児(外国人未就園児)の保護者から相談があり、就学前の集団生活をさせたいという親子の意向を第一に、一時保育から入園へとつなげた。 ・8月末入園したが、12月末より不登園になりかけた園児に対し、子ども支援課と連携を取りながら、保護者と連絡を密にし支援を行った。2月末より、登園ができるようになり笑顔で卒園していくことができた。 ・長期休暇を利用して中・高校生のボランティア(39名)を受け入れ、次世代の子育て支援を積極的に行った。 ・池田小学校6年生の自主ボランティア(6日間)を夏休みに受け入れた。 ・中京短期大学保育科2年生2名、東海学院短期大学幼児教育学科1年生2名の実習生を受け入れた。	期待以上 13点	指定管理者変更に伴い、試行錯誤を重ねながら、安心・安全な保育の実施に努めている。また、個別のニーズにもできるだけ応えようという姿勢は評価できる。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	報告書類の提出は、その都度適切に行っている。	遅れ・不備なし 減点なし	適切に実施されている。	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	・多治見市の保育方針に基づき保育体制を整えた。 ・子ども支援課による訪問を積極的に受け入れ、連携に努めた。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適切に実施されている。	0点
		合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下				合計81点
								全体的な評価 指定管理期間の初年度となるが、運営団体の変更で生じた園児や保護者の不安を緩和できるように職員を配置し、保護者のニーズ把握に努めている。また、地域や学校との連携を重視し、市の重点施策にも取り組んでいる。	良好